スイッチでのリンク層検出プロトコル(LLDP)メ ディアエンドポイント検出(MED)ポート設定の 設定

目的

Link Layer Discovery Protocol(LLDP)Media Endpoint Discovery(MED)は、音声やビデオ、デ バイスロケーション検出、トラブルシューティング情報などのアプリケーションのネットワ ークポリシーのアドバタイズを可能にするなど、メディアエンドポイントデバイスをサポー トする追加機能を提供します。LLDPとCisco Discovery Protocol(CDP)はどちらも同様のプ ロトコルです。違いは、LLDPがベンダーの相互運用性を促進し、CDPがシスコ独自のプロ トコルであることです。LLDPは、ユーザがシスコ独自ではないデバイスとシスコ独自のデ バイスの間で作業する必要があるシナリオで使用できます。

LLDPプロトコルは、トラブルシューティングの目的でネットワーク管理者に役立ちます。 スイッチは、ポートの現在のLLDPステータスに関するすべての情報を提供します。ネット ワーク管理者はこの情報を使用して、ネットワーク内の接続の問題を修正できます。

注:ネットワークポリシーの設定は、この設定の前提条件です。ネットワークポリシーの設定方法については、ここをクリ<u>ックし</u>てください。

この記事では、スイッチでLLDP MEDポートを設定する方法について説明します。

該当するデバイス

- Sx250シリーズ
- Sx300シリーズ
- •Sx350シリーズ
- •SG350Xシリーズ
- Sx500シリーズ
- Sx550Xシリーズ

[Software Version]

- 1.4.7.05 Sx300、Sx500
- 2.2.5.68 Sx250、Sx350、SG350X、Sx550X

スイッチのLLDP MEDポート設定

LLDP MEDポートの設定

[LLDP MED Port Settings]ページでは、各インターフェイスの発信LLDPアドバタイズメント に含めるLLDP-MED Type-Length Values(TLV)またはネットワークポリシーを選択できます 。LLDP TLVは、プロトコルが転送する個々の情報を記述するために使用されます。

このページには、すべてのポートに関する次のLLDP MED設定が表示されます。

ユーザ定義ネットワークポリシー:アプリケーションと呼ばれるトラフィックのタイプに対してポリシーが定義されます。これは、LLDP MEDネットワークポリシーで定義されます。
 この場合、ポートのポリシーに関する次の情報が表示されます。

- Active : ポートでアクティブなトラフィックのタイプ。

- アプリケーション:ポリシーが定義されているトラフィックのタイプ。

- [Location]: ロケーションTLVが送信されているかどうか。
- PoE:PoE-PSE TLVが送信されているかどうか。
- [Inventory]:インベントリTLVが送信されているかどうか。

スイッチでLLDP MEDポートを設定するには、次の手順を実行します。

ステップ1:スイッチのWebベースのユーティリティにログインし、[Display Mode]ドロッ プダウンリストで[**Advanced**]を選択します。

注:この例では、SG350X-48MPスイッチが使用されています。

Display Mode:	Basic 🔹	Logout
	Basic	
	Advanced	

注:Sx300またはSx500シリーズスイッチを使用している場合は、ステップ2に<u>進みます</u>。

<u>ステップ2:[</u>Administration] > [Discover - LLDP] > [LLDP MED Port Settings]を選択します。

 Administration
System Settings
Console Settings
Stack Management
User Accounts
Idle Session Timeout
Time Settings
System Log
 File Management
Reboot
Routing Resources
Discovery - Boniour
 Discovery - LLDP
Properties
Port Settings
LLDP MED Network Policy
LLDP MED Port Settings
LLDP Port Status
LLDP Local Information
LLDP Neighbor Information
LLDP Statistics
LLDP Overloading

ステップ3:[Interface Type]ドロップダウンリストから目的のインターフェイスタイプを選択し、[**Go**]をクリ**ックします**。

LLD	LLDP MED Port Settings						
LLDP	LLDP MED Network Policy for Voice Application is in Auto mode.						
LLD	LLDP MED Port Setting Table						
Filte	Filter: Interface Type equals to Port of Unit 1 Go						
	Entry No. Port LLDP MED Status SNMP Notification User Defined Network Policy						
					Active	Application	

注:この例では、ユニット1のポートが選択されています。

ステップ4:インターフェイス番号の横にあるオプションボタンをクリックします。

LLC	LLDP MED Port Setting Table							
Filte	Filter: Interface Type equals to Port of Unit 1 ▼ Go							
Entry No. Port LLDP MED Status SNMP Notification User Defin						fined Network Policy		
					Active	Application		
0	1	GE1	Enabled	Disabled	Yes			
0	2	GE2	Enabled	Disabled	Yes			
\odot	3	GE3	Enabled	Disabled	Yes			
0	4	GE4	Enabled	Disabled	Yes			
0	5	GE5	Enabled	Disabled	Yes			

注:この例では、GE3が選択されています。

ステップ5 : 下にスクロールし、[Edit] をクリックして、追加のLLDP MED TLVをインター フェイスに関連付けます。

Copy Settings			Edit	LLDP Local Inform	ation Detail
\bigcirc	52	XG4	Enabled	Disabled	Yes
•	51	XG3	Enabled	Disabled	Yes
0	50	XG2	Enabled	Disabled	Yes
•	49	XG1	Enabled	Disabled	Yes

ステップ6:(オプション)[Interface]ドロップダウンリストから、設定するインターフェイ スを選択します。

注:この例では、ユニット1のポートGE3が選択されています。

Interface:

Unit 1 🔻 Port GE3 🔻

注:Sx500スイッチがある場合、このオプションはユニット/スロットとして表示されます。

ステップ7:(オプション)[LLDP MED Status]領域で、[**Enable**]チェックボックスをオンにして、現在のインターフェイスでLLDP MEDを有効にします。

 Interface:
 Unit
 1 ▼
 Port
 GE3
 ▼

 LLDP MED Status:
 Image: Contract of the status of the sta

ステップ8:(オプション)[SNMP Notification]領域で、[**Enable**]チェックボックスをオンに して、MEDをサポートするエンドステーションが検出されたときにポート単位でログ通知 が送信されるようにします。



ステップ9:スイッチで公開するTLVを強調表示し、右矢印アイコンをクリックして、選択 したオプションのTLVのリストに転送します。TLVは、複雑なデータの通信に使用される短 い情報要素です。各TLVは、デバイスID、タイプ、管理アドレスなどの単一タイプの情報を アドバタイズします。

注: または、目的のオプションを選択し、左矢印アイコンをクリックしてTLVを削除することもできます。

Available Optional TLVs:

Selected Optional TLVs:

Location PoF-PSF	*	\triangleright	Network Policy	*
Inventory				
	-	<		-

注:この例では、[Inventory]が選択されています。

ステップ10:スイッチがLLDPで公開するLLDP MEDポリシーを強調表示し、右矢印アイコ ンをクリックして[選択されたネットワークポリシー(Selected Network Policies)]リストに転 送します。音声アプリケーションは自動モードであるため、このリストでは使用できず、 [使用可能なネットワークポリシー(Available Network Policies)]で手動で選択することはでき ません。

注:または、必要なオプションを選択し、[左矢印]アイコンをクリックして、ネットワーク ポリシーを**削除することも**できます。1つ以上のユーザ定義のネットワークポリシーをアド バタイズメントに含めるには、使用可能なオプションTLVから[Network Policy]を選択します

Available Network Policies:

Selected Network Policies:

1 (Guest Voice)			
2 (Voice Signaling)			
	-	<	
	*		

注:この例では、2(音声シグナリング)が選択されています。

ステップ11: LLDPでパブリッシュする座標位置を[位置座標]フィールド*に入力*しま*す*。これ により、ID、緯度、高度、経度、高度タイプなどの座標位置が表示されます。このフィール ドには、16組の16進数を入力する必要があります。

Location Coordinate: 12AB34CD56EF78AB90CD12EF34AB56CD (16 pairs of hexade

注:この例では、12AB34CD56EF78AB90CD12EF34AB56CDが使用されています。

ステップ12:[Location Civic Address]フィールドに、LLDPで公開するcivicアドレスを入力し

ます。これにより、ロケーションcivicアドレス(名前、郵便番号、ビル番号、ユニット、フ ロア、ランドマークなど)が表示されます。このフィールドには、16進数の6 ~ 160ペアを 入力する必要があります。

Location Civic Address:	12AB34CD56EF	 (6-160 pairs of hexade

注:この例では、12AB34CD56EFが使用されています。

ステップ13:LLDPで公開する緊急コールサービス(ECS)ELINを[*Location* ECS ELIN]フィール ドに入*力してく*ださい。これは、緊急位置識別番号(ELIN)によってネットワークデバイスの 場所を指定するために使用されます。 このフィールドには、10 ~ 25組の16進数を入力す る必要があります。

注:この例では、12AB34CD56EF78AB90CD12EFが使用されています。

Location ECS ELIN:

12AB34CD56EF78AB90CD12EF

(10-25 pairs of hexade)

注:ロケーション情報を公開するには、ロケーションTLVが[Selected Optional TLV]リスト にある必要があります。また、ロケーション情報は16進数で入力する必要があります。デ ータ入力の形式は、LLDP-MED規格ANSI/TIA-1057に記載されています。

ステップ14:[Apply]をクリックし、[Close]をクリックします。

Interface:	Unit 1 V Port GE3 V						
LLDP MED Status:	Enable						
SNMP Notification:	Enable						
Available Optional TLVs	Selected Optional TLVs:						
Location PoE-PSE Inventory	Network Policy						
Available Network Polic	sies: Selected Network Policies:						
1 (Guest Voice)	 2 (Voice Signaling) ✓ 						
Location Coordinate:	12AB34CD56EF78AB90CD12EF34AB56CD	(16 pairs of I					
Location Civic Address:	12AB34CD56EF	6-160 pairs					
Location ECS ELIN:	12AB34CD56EF78AB90CD12EF	(10-25 pairs					
Apply Close	Apply Close						

ステップ15:(オプション)[**Save**]をクリックして、スタートアップコンフィギュレーショ ンファイルに設定を保存します。

Port Gigabit PoE Stackable Managed Switch

LLDP MED Port Settings

LLDP MED Network Policy for Voice Application is in Auto mode.

LLC	LLDP MED Port Setting Table							
Filte	Filter: Interface Type equals to Port of Unit 1 ▼ Go							
Entry No. Port LLDP MED Status SNMP Notification						fined Network Policy		
					Active	Application		
0	1	GE1	Enabled	Disabled	Yes			
0	2	GE2	Enabled	Disabled	Yes			
0	3	GE3	Enabled	Enabled	Yes	Voice Signaling		
0	4	GE4	Enabled	Disabled	Yes			
0	5	GE5	Enabled	Disabled	Yes			

これで、スイッチのLLDP MEDポート設定が正常に設定されたはずです。

LLDP MEDポートのコピー

ステップ1:コピーするエントリをクリックします。

LLC	LLDP MED Port Setting Table								
Filte	Filter: Interface Type equals to Port of Unit 1 Co								
Entry No. Port			LLDP MED Status	SNMP Notification User Defined Netwo		fined Network Policy			
					Active	Application			
0	1	GE1	Enabled	Disabled	Yes				
0	2	GE2	Enabled	Disabled	Yes				
\odot	3	GE3	Enabled	Enabled	Yes	Voice Signaling			
0	4	GE4	Enabled	Disabled	Yes				

注:この例では、GE3が選択されています。

ステップ2:[設定のコ**ピー]をクリ**ックして、あるポートから別のポートに構成設定をコピーします。

Copy Settings		Edit	LLDP Local Informa	ation Detail	
\bigcirc	52	XG4	Enabled	Disabled	Yes
	51	XG3	Enabled	Disabled	Yes
\bigcirc	50	XG2	Enabled	Disabled	Yes
	49	XG1	Enabled	Disabled	Yes

ステップ3:(オプション)ポートの現在のLLDPステータスを確認するには、[LLDP Local Information Detail]ボタンをクリックします。この機能の詳細については、ここをクリックしてください。

ステップ4:指定したフィールドに、選択した設定をコピーする必要がある1つ以上のイン ターフェイスを入力します。

Copy configuration from entry 3 (GE3)						
to: GE48	(Example: 1,3,5-10 or: GE1,GE3-GE5)					

注:この例では、GE48が使用されています。

ステップ5:[Apply]をクリックし、[Close]をクリ**ックします**。

Copy configuration from entry 47 (GE47)					
to: GE 48	(Example: 1,3,5-10 or: GE1,GE3-GE5)				
Apply Close					

ステップ6:(オプション)[**Save**]をクリックして、スタートアップコンフィギュレーション ファイルに設定を保存します。



これで、あるポートの設定が別のポートに正常にコピーされました。

LLDP MED Port Setting Table									
Filter: Interface Type equals to Port of Unit 1 Co									
	Entry No.	Port	LLDP MED Status	SNMP Notification	User Defined Network Policy				
					Active	Application			
0	1	GE1	Enabled	Disabled	Yes				
0	2	GE2	Enabled	Disabled	Ves				
•	3	GE3	Enabled	Enabled	Yes	Voice Signaling			
0	4	GE4	Enabled	Disabled	Yes				
	47	GE47	Enabled	Disabler					
•	48	GE48	Enabled	Enabled	i Yes	Voice Signaling			
	49	XG1	Enabled	Disabled	d Yes	3			
0	50	XG2	Enabled	Disabled	d Yes	3			
	51	XG3	Enabled	Disabled	d Yes	3			
	52	XG4	Enabled	Disabled	d Yes	3			

LLDP Local Information Detail

Edit...

Copy Settings...